

上田市の食育フォーラムでパネル展示 健全な食生活が大切

長野農政事務所地域第三課は、2月22日に上田市の上田合同庁舎講堂で開かれた「～地域の食を考える～食育フォーラム」(上田保健福祉事務所が主催)の会場で、食料自給率向上や農業の状況などに関するパネルを展示して理解を深めていただきました。

遠くは下伊那など県内各地から、食育推進活動に熱心な方々(地域や学校の関係者、行政など)、約120人の参加がありました。

フォーラムでは、食育活動の事例発表(保育園の栄養士、中学の養護教諭、NPO法人の代表、3名の方からそれぞれの立場で)と、講演「ホテルにおける食育の取り組み」事例(ホテル・ブレストンコートのレストランより)がありました。



印象深かったのは、『食育』とは特別なことをするのではなく、「家族揃って暖かいご飯とみそ汁のある食卓を囲む」ということが、基本的なのではないかとのご意見。

栄養のバランスばかりを重要視するのではなく、「健全な食生活を送ることが大切」との総括がありました。

参加された皆さまは、食に関しても理解が深く、当事務所に新しい資料の提供を希望される方もいらっしゃいましたので、今後ともご期待に添えるよう努めてまいります。

長野農政事務所地域第三課